

富山ウォーキングクラブニュース

第155号 (2022年2月1日)

【発行責任者：寺山秀行】

2月例会 古洞の森 雪上ウォーキング



【日時】 2022年2月23日 (祝・水) 少雨実施

【集合場所】 古洞の湯 駐車場 10時

県東部の方 調整します、申し出てください。

県西部の方 9時10分 薬勝寺池公園駐車場

【持ち物】 飲料水、雨具、スパッツ、ストック、あればカンジキ、マスク (コロナ対策用) カンジキが無くとも大丈夫です。いくつかカンジキ用意出来ます。参加申込時に希望を言って下さい。

【コース】 古洞の湯 駐車場10:30 ⇄ 往復1,800メートル ⇄

どんぐり橋 休憩 昼食 入浴 (料金 650円 食堂シャンプー、ボデイソープあり) 14時解散予定

【参加費】 会員200円、一般500円

【申込・問合せ】 深海修さん ☎ 076 (428) 0 966

【申込締切】 2月19日 (土) まで

※コロナの感染が拡大し、県や国の行動規制があれば、中止の場合もあります。



お願い

今年のウォークの企画について”アンケート”を作りましたので、2月19日 (土) までに返送下さい。



2022年のウォークの安全と健康を願って 初詣ウォークの報告



年の初めに安全と健康そしてウォーキングクラブの発展を祈念する初詣ウォーク。

今年は、平安時代からの千年の歴史を紡いできた、黒部の三日市“八心^{やこころおおいちひこ}大市比古神社”通称“三島神社”へウォークしました。

神社は、黒部駅から目と鼻の先なので、まずは“水を出す石”のある東側の県道を歩いた、やがて三島の大ケヤキと桜井の化け藤（神社の飛び地）にであった。次に“桜井駅”と親しまれてきた今の電鉄黒部駅のレトロな駅舎に昭和を感じた。

通りに戻って辻徳法寺は、親鸞聖人ゆかりのお寺で、寺号に辻の苗字がつく全国的にも大変珍しいお寺です。聖人がもてなしで食べた3本の串柿の焼種が芽吹いたという3本柿、その隣に立派な伽藍の西徳寺は浄土宗の寺院として鎌倉時代中期に永海上人によって開山された。また謡曲「鉢の木」の佐野源左衛門常世の祈願所との伝。（この項は後で調べてわかった。）謙信の子にちなんだ景勝桜、昔懐かしい電飾掲示板付きの通りをまたぐアーチ（写真）をくぐり（旧北陸道の上街道と下街道の分岐点）電鉄東三日市駅から市民会館横の佐野源左衛門常世の碑を巡り、市役所の庭の旧三日市小学校（桜井小）に植えられ百年桜と桜井高校を見ながら三島神社へ向かった。

正月には2万人の参拝者が訪れるという境内は、今日は静かだった。昨年に葺き替えられた銅板屋根が輝いていた。小福桜も咲いている。延長5年（西暦927年）の延喜式の神名に記載されているという由緒ある神社だ。今年ウォークの安全と健康を祈念しました。

平安、鎌倉、室町時代からの史実と伝承と江戸時代の北陸街道が通り近代から現在まで進化続ける中心街をウォークし八心^{やこころおおいちひこ}大市比古神社に詣でた。

参加者3名、2時間余 9,800歩6.3K ホテルアクア黒部の”藍菜坊“でランチしました。【記；寺山】



参加者3名、2時間余 9,800歩6.3K ホテルアクア黒部の”藍菜坊“でランチしました。【記；寺山】



《ランチ》